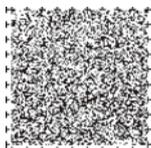


リハビリテーションに関する情報収集及び提供

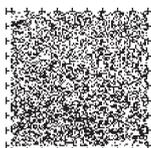
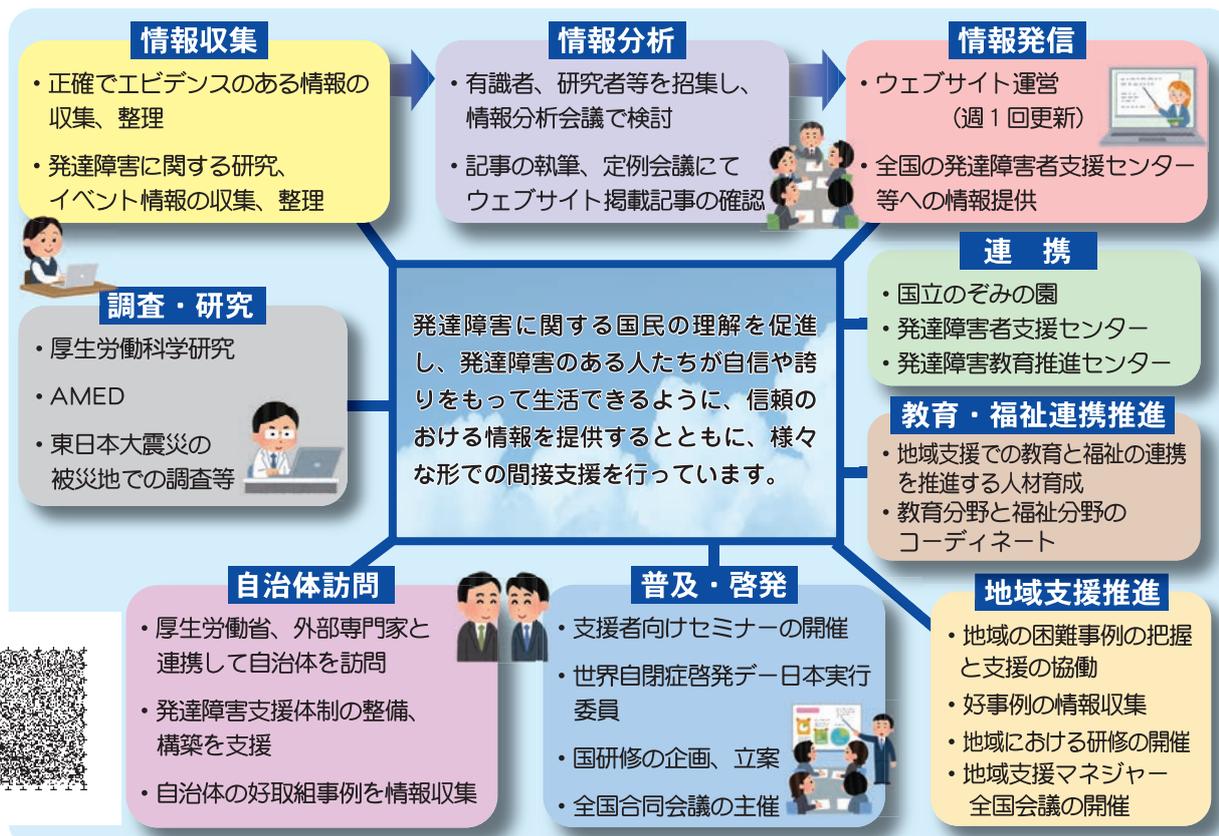


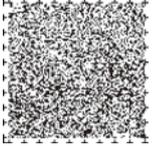
障害関係機関との情報ネットワークを構築し、国内外の障害のある方のリハビリテーションに関する情報を収集し、障害当事者や関係者が必要とする情報を提供しています。

■ 高次脳機能障害情報・支援センター Web サイト http://www.rehab.go.jp/brain_fukyu/



■ 発達障害情報・支援センター Web サイト <http://www.rehab.go.jp/ddis/>





■支援機器イノベーション情報・支援室 Web サイト <http://www.rehab.go.jp/innovation/>

補装具をはじめとする支援機器に関する様々な情報を総合的に発信すること等を通じて、障害のある方の日常生活や社会生活を支援していきます。

◆障害のある方の支援機器に関する情報発信

◆補装具完成用部品指定申請の事前審査

◆補装具等の普及促進を図るための関係機関との連携支援

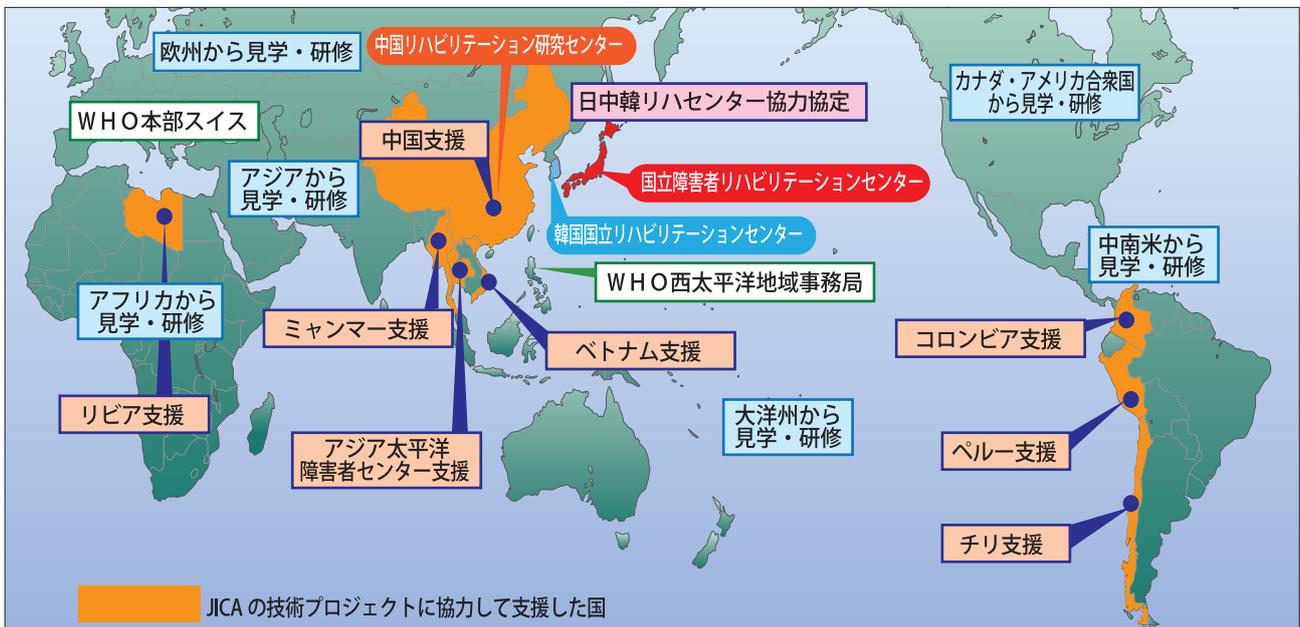


小児筋電義手の普及促進



リハビリテーションに関する国際協力

国際機関、海外の関係機関との協力、交流を行うとともに、センターが有するリハビリテーション技術を活用して、開発途上国等におけるリハビリテーションの推進に貢献しています。



■WHOへの協力

障害の予防とリハビリテーションに関するWHO（世界保健機関）指定研究協力センターとして、WHOの活動への協力、西太平洋地域の協力センターとの連携活動、国際セミナーの開催等を行っています。

■海外の視察者等の受け入れ

アジアをはじめ、世界各国からの視察者に、センターの活動を紹介しています。

■海外の専門家への技術支援

海外研修員の受け入れや職員の派遣を行っています。



■海外の関係機関との協力

日本・中国・韓国のリハビリテーションセンターの連携事業をはじめ、海外の関係機関との協力を行っています。